

【令和5年度 能見台っ子フェスティバル】

1・2年生は「生活科または各教科の発展・成果」、3年生以上は「総合的な学習の時間または各教科の発展・成果」の発表の場として、「能見台っ子フェスティバル」を開催します。今年度は、前半・後半の2グループに分け、児童と保護者が一緒に参観します。お子様のクラス以外の参観も可能です。

次の内容は、1月9日（火）現在の予定です。日程や方法については、今後変更となる場合があります。詳細は、後日配布される「能見台っ子フェスティバルのお知らせ」を御覧ください。

実施日時 **2月17日（土）1日開催** 代休19日（月）

8：25～	オープニングセレモニー（TV）
<u>8：45～10：15</u>	<u>前半発表</u>
10：20～10：30	後半準備
<u>10：30～12：00</u>	<u>後半発表</u>
12：00～12：15	給食準備
12：15～13：45	給食・片付け
13：50～	ふり返り、「花火レター」作成
14：20～	クロージングセレモニー（TV）
14：35	下校

保護者の方にも「花火レター」を書いていただきたいと思います。子どもたちへの感想や励ましの言葉をぜひお寄せください。  
また、撮影は御遠慮いただいております。御理解と御協力をお願いします。

【校内書初め展・金沢区絵画巡回展について】

各学年、冬休み明けに書初め（毛筆・硬筆）を行います。全員の力作を各教室の廊下に面した掲示板や学習センターに展示します。また2月には、金沢区各校の児童代表絵画作品を巡回展示します。

展示期間と場所は次の通りです。ぜひ御覧ください。

○校内書初め展 期間 1/12（金）～1/26（金）  
場所 各クラス前廊下、学習センター

○金沢区絵画巡回展 期間 2/13（火）～2/16（金）  
場所 1・6年学習センター



日	曜	1月行事予定
9	火	①全学年4時間授業 朝会 学習再開日
10	水	①全学年4時間授業 朝学習 3・4年書初め大会 計測1・2年
11	木	1、2年：5時間授業 3～6年：6時間授業 朝学習 給食開始 1・2・5・6年書初め大会 計測3・4年
12	金	1、2年：5時間授業 3～6年：6時間授業 朝学習/4組・1・2年読み聞かせ 校内書初め展（～26日）計測5・6年、4組
15	月	1年：4時間授業 2～4年：5時間授業 5・6年6時間授業 朝会 給食週間（～19日） 委員会活動【8】
16	火	1～3年：5時間授業 4～6年：6時間授業 朝学習
17	水	1～6年：5時間授業 朝学習
18	木	1～2年：5時間授業 3～6年：6時間授業 朝学習
19	金	1～2年：5時間授業 3～6年：6時間授業 きらきらタイム
22	月	1年：4時間授業 2～6年：5時間授業 朝会 代表委員会【6】
23	火	1～3年：5時間授業 4～6年：6時間授業 朝学習
24	水	④特別時程4時間授業13:05下校 区一斉授業研究会
25	木	⑥校内研究授業時程 1～2年：5時間授業 3～6年：6時間授業 朝学習
26	金	1～2年：5時間授業 3～6年：6時間授業 朝学習 6年薬物乱用防止教室（2時間目）
29	月	1年：4時間授業 2～6年：5時間授業 音楽朝会（4年） 1年昔遊び
30	火	1年：4時間授業 2、3年：5時間授業 4～6年：6時間授業 朝学習 新一年生保護者説明会
31	水	1～6年：5時間授業 朝学習
2/1	木	1～2年：5時間授業 3～6年：6時間授業 朝学習 1年昔遊び
2	金	1～2年：5時間授業 3～6年：6時間授業 きらきらタイム

能見台小学校学校教育目標：健康な心と体をもって、たくましく生きぬく子



学校だより

令和 6年 1月9日  
横浜市立能見台小学校  
1月号



学校ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/noukendai/>

横浜 能見台小 検索

たかが時間、されど時間

校長 今井 健二

冬休みが目前に迫った12月21日に、6年生が全校児童に向けて合奏の発表をしました。中休みに6年2組、昼休みに6年1組がそれぞれ演奏会を行ったのですが、どちらの時間も6年生の演奏を聞きたいと集まった児童で会場となったイングリッシュルームはあふれかえり、それぞれ2回にわけて演奏し下級生に練習の成果を存分に披露することができました。基本的に音楽の時間を使って練習をしてきましたが、曲の選定から発表までおよそ1か月半の時間を使って仕上げた合奏は、6年生らしく堂々として迫力のある演奏でした。

子どもたちは上級生の姿を見て成長していくというところがあります。そうしたことを心にとめて、6年生児童には3月卒業までの残りの時間を過ごしてもらいたいと願っています。

さて、長い（あるいは束の間の）冬休みを経て、学校が再開しました。まだしばらくは冬の寒い日が続きますので、子どもたちにはしっかりと体調を整えながら日々の学校生活を健康に送ってもらいたいと思います。学校生活において、学習面および生活面それぞれで学年のまとめの時期となりますが、生活面で確認をしておきたいことの一つに時間を守るということがあります。

本校では、朝の登校は8時10分から20分の間に校門に入り、25分には学習等の準備をして教室で着席することとなっていますが、この時間を守ることができていない児童が少し目立つようになっています。「遅刻をしないこと。それは相手の時間を大事にするということである。」というのは、会社経営をされている方の言葉です。約束の時間に遅れることは、それだけ相手やまわりの人の時間を無駄にしているということです。「ほんのわずか1～2分遅れるくらいなら」という気持ちがあるのかもしれませんが、問題なのは遅れる時間の長さではなく、「少しくらい遅れても平気だろう」という気持ちです。これは、まわりの人に迷惑をかけている意識が乏しく、厳しい言い方をすれば自分に対する甘えであると言えます。そのような意識は、時間以外にも生活の中での様々な行動にもつながってきます。

たかが時間、されど時間。「時間を守って行動する」ということの大切さを教職員とも確認し、今後も児童の指導にあたっていきたいと思います。